

質疑内容（令和7年度第1回小国町中心市街地活性化協議会）

協議（2）定期フォローアップの報告について

青木委員 目標（1）の定住人口について、現段階で目標値よりも低い数値となったが、実態に即した数値に変更していく考えはあるのか。

事務局 本計画については、5年計画の中で目標値の修正や事業の追加等をしてしながら、適切に目標遂行に向けて実行していくことが望ましいとされているため、定住人口についても直近の人口減少率を加味しながら、目標値の変更についても検討していきたい。なお、変更の際は協議会でお諮りすることになるので、臨時での開催や書面開催含めてご理解いただきたい。

青木委員 歩行者・自転車通行量の結果で示された増加の要因について、事務局からの説明でもあったコロナ禍や豪雨災害の影響しか考えられないものなのか。

事務局 ご説明したように、事業初年度で新たな事業も展開していないことを考慮すると、コロナ禍や豪雨災害の影響が主な要因かと考えている。なお、次期総合センターの建設が控えていることも考えると、引き続き注視しながら数字を見ていく必要があると考えている。

瀬齊委員 令和5年の4月より、白い森ショッピングセンターアスモ内に子育て支援センターを開設し、令和6年度には前年度比1.7倍の1,993人に利用されるなど、好評をいただいている。昨年度に策定した子ども子育て支援計画の策定時のアンケートでは、休日に親子で遊べる遊び場、雨でも遊べる遊び場の要望が多かったため、月に1回、健康管理センターに遊び場を提供している。本計画の中には、白い森ショッピングセンターアスモの施設リニューアルも盛り込まれているため、その際は中心市街地に子育て世代を集客できる施設の検討をお願いしたい。

事務局 子育て世代からの需要は多いと感じている。計画の中に盛り込まれている白い森ショッピングセンターアスモの施設リニューアルについては、様々な条件が整わないと整備もできないが、目標として進めていく。その際は協議会にて意見を求めていきたい。

協議（4）その他

佐藤委員 本計画は5年計画であり、まだ実施できていない事業もあるため、今後取り組んでいく中で、様々な機会で見聞をもらえたらと思っている。今年度は総合計画の策定が控えているため、そちらでもご協力いただきたい。

事務局 白い森ショッピングセンターアスモの今後を検討するのにあたり、情報提供や意見交換の場として本協議会を活用させていただきたい。

舟山委員 白い森ショッピングセンターアスモについては、中心市街地の住民だけではなく、町民全体が関わる問題のため、アスモの今後を議論するにしても、本協議会の位置づけ、今後の進め方を教えてほしい。

事務局 本計画には白い森ショッピングセンターアスモの施設リニューアルが盛り込まれているため、事業を進めていく中で計画の変更等も生じてくることから、その場合に協議会でお諮りしていくということをご理解いただきたい。